

Power Point2016 で音声動画を作る方法

<第1版>

「Power Point」はスライド機能だけでなく、音声を入れて動画にすることが可能です。
遠隔授業では、

1. パソコンの環境について

このマニュアルは、パソコンに Windows10、Power Point2016 を搭載していることを前提に作成しています。

2. 準備物

- ①パソコン（カメラ、マイク付き）
- ②パワーポイント 2016 で作成したスライドデータ
- ③マイク（必要な方のみ）

3. 作成について

パワーポイント動画の作成は、とても簡単です。まず、パワーポイントのスライドを作成します。そして、パワーポイントの機能を使い音声を挿入します。その後、動画ファイル形式(MP4等)に書き出せば完了です。



パワーポイント作成



録音作業

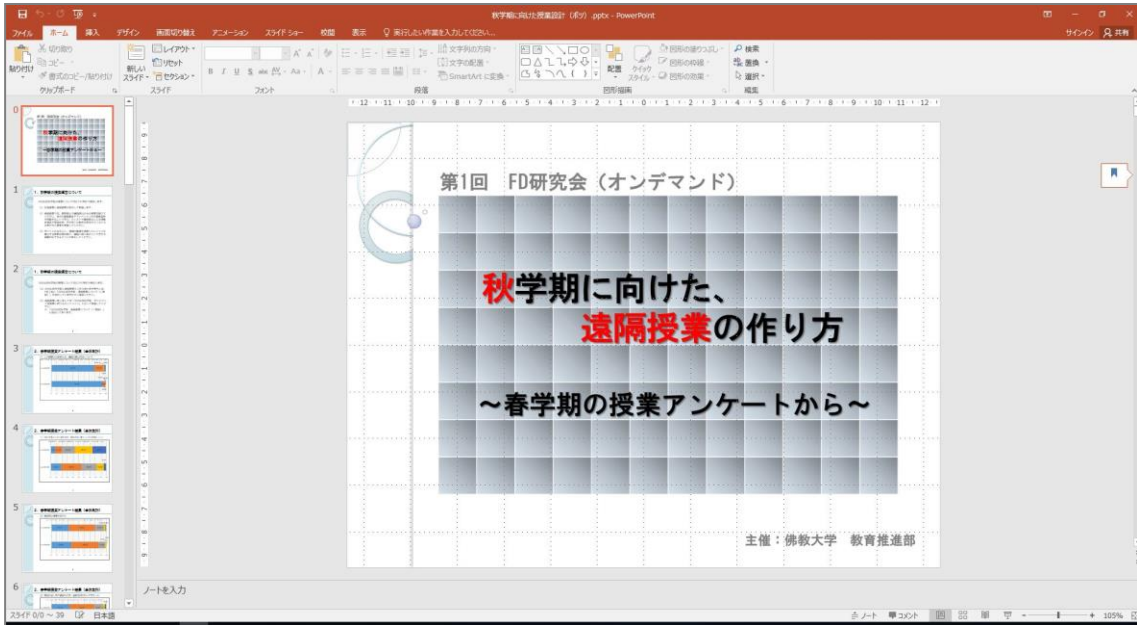


動画へ変換

動画完成！！

4. 録画の準備

①授業で使用するパワーポイントを開きます。(スライドは例です)



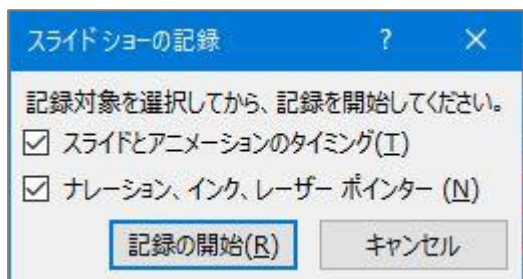
②「スライドショー」タブを選択します。そのタブの中の「スライドショーの記録」を選択してください。



③先頭のスライドから音声を記録する場合は「先頭から録音を開始」、途中のスライドから音声を記録する場合は「現在のスライドから録音を開始」、を選択してください。



④「先頭から録音を開始」を押すと、このようなウインドウが開きますので、両方にチェックを入れ「記録の開始」を押してください。



⑤録音しながら、スライド上で「レーザーポインター」「ペン」「蛍光ペン」を使用することもできます。「ペン」「蛍光ペン」については、色も指定することができます。

※画面の左下に表示されます。



5. 録画をする

⑥画面の左上に、「記録中」となるウインドウが開きます。既に録音は開始されていますので、話し始めてください。

※すぐに話し始めず 2 秒ほど間を開けてお話してください。



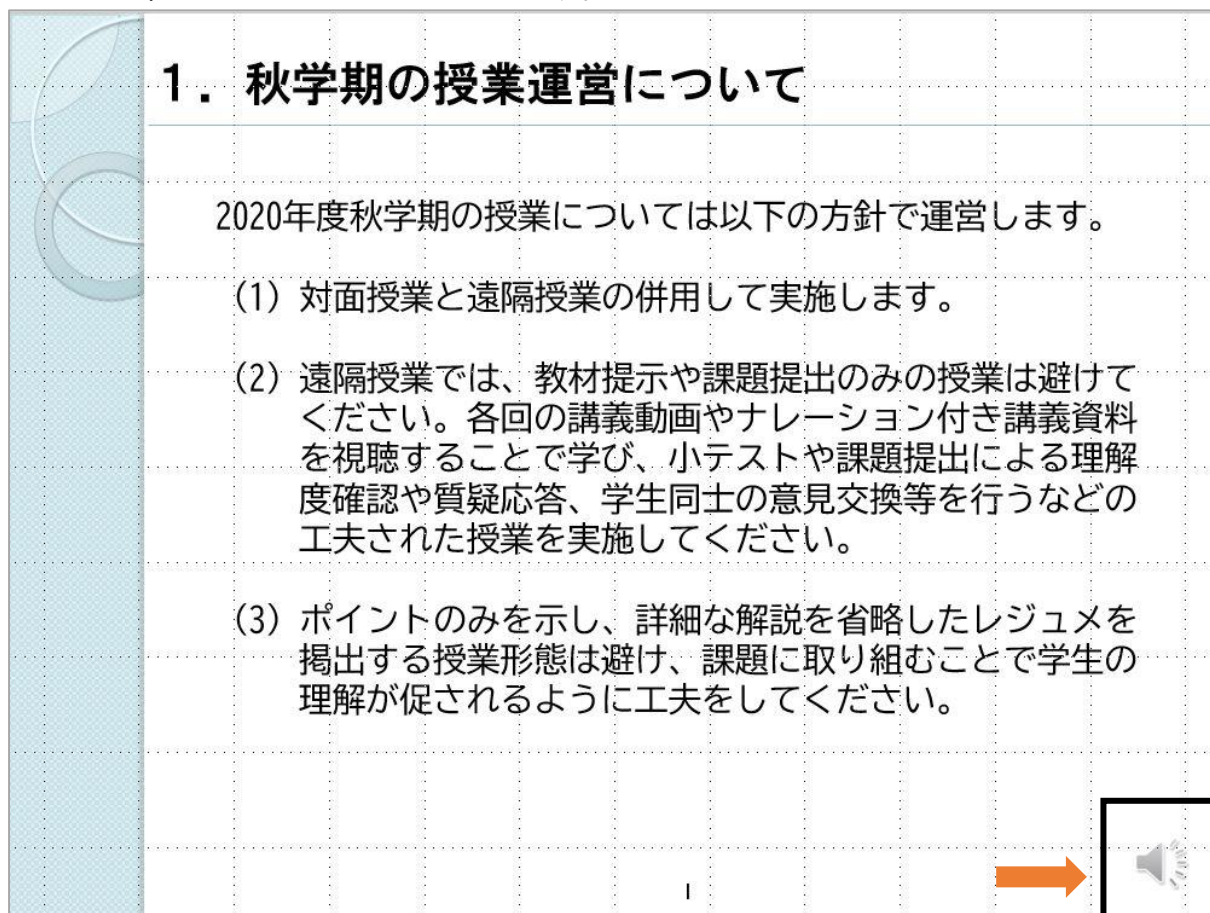
<録音時に気をつけること>

- ・生活音が入らないか、確認してください。
- ・マイクが起動しているか確認してください。
- ・できるだけ、ゆっくりと話すように心がけてください。(と、言っても早口になってしまいます)
- ・次のスライドへ移動する時は 2 秒ほど無音の時間をとって、次のスライドへ移動してください。
- ・次のスライドに移動した後、冒頭すぐに話し始めず 2 秒ほど無音の時間をとって話し始めてください。

⑦最初のスライドに録音が終われば、スライド上でクリックを押して、次のスライドに移動し、録音を始めてください。

この手順で、最後のスライドまで録音をします。

⑧レコーディングした音声を確認してみましょう。録音のウインドウを閉じ、スライドの中(黒く囲んだところ)にスピーカーのマークがあります。



The image shows a presentation slide with a grid background. The slide content is as follows:

1. 秋学期の授業運営について

2020年度秋学期の授業については以下の方針で運営します。

- (1) 対面授業と遠隔授業の併用して実施します。
- (2) 遠隔授業では、教材提示や課題提出のみの授業は避けてください。各回の講義動画やナレーション付き講義資料を視聴することで学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行うなどの工夫された授業を実施してください。
- (3) ポイントのみを示し、詳細な解説を省略したレジュメを掲出する授業形態は避け、課題に取り組むことで学生の理解が促されるように工夫をしてください。

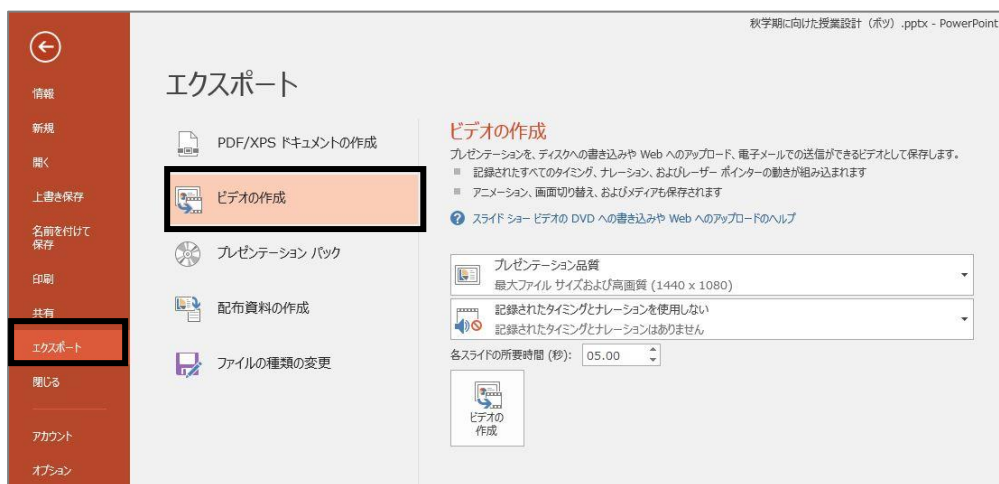
In the bottom right corner of the slide, there is a small square icon of a speaker. A red arrow points to this icon from the left.

スライドの中に、スピーカーのマークがありますので、それをクリックしてください。
このようなバーが出てきますので、再生して確認をしてください。



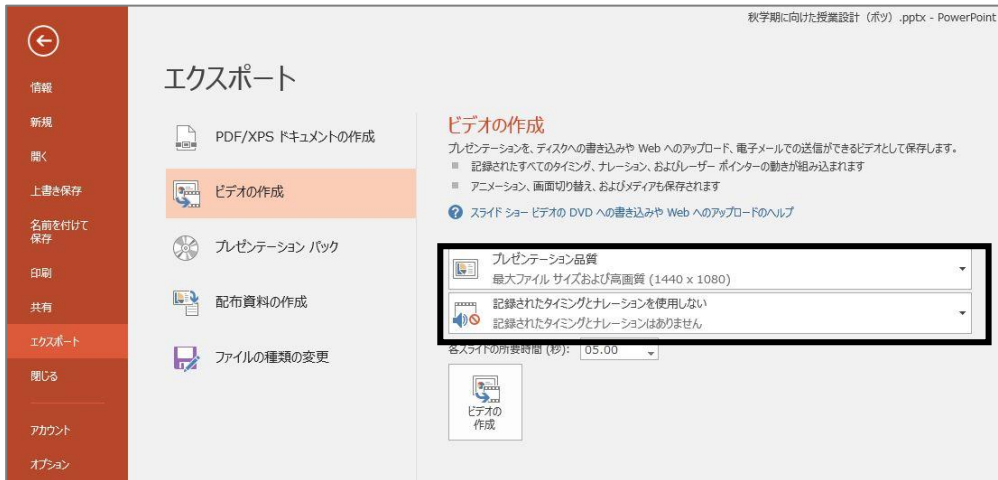
5. 動画への変換

⑨全てのスライドのレコーディングが完了すれば、作業は完了です。次に、動画に変換します。
一番左の「ファイル」タブをクリックし「エクスポート」、「ビデオの作成」をクリックしてください。



⑩「ビデオの作成」見出しの最初のドロップダウンボックスで、必要なビデオの品質を選びます。
これは完成したビデオの解像度に関係します。ビデオの品質が高いほど、ファイルのサイズが大きくなります。ビデオの品質については、用途や送信の環境に合わせ選択してください。
通常は「インターネット品質」もしくは「低品質」を推奨します。

次のドロップダウンボックスで、録音した音声(ナレーション)を使用するか否かを選択します。
音声動画の場合は「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択します。



⑪最後に、ビデオファイルに変換をします。「ビデオの作成」をクリックします。

ビデオの作成

プレゼンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信ができるビデオとして保存します。

- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、およびレーザー ポインターの動きが組み込まれます
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

🔗 スライドショー ビデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのヘルプ

プレゼンテーション品質
最大ファイル サイズおよび高画質 (1440 x 1080)

記録されたタイミングとナレーションを使用しない
記録されたタイミングとナレーションはありません

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

⑫保存する場所を指定すると、ビデオの作成が始まります。

作業の進捗度は、画面の一番下で確認できます。

第1回 FD研究会 (オンデマンド)

**秋学期に向けた、
遠隔授業の作り方**

~春学期の授業アンケートから~

主催：佛教大学 教育推進部
講師：徳原 正典
(遠隔授業等実施に関する検討委員会委員長/教育学部教授)

ビデオ 秋学期に向けた授業設計.mp4 を作成中

⑬保存先に、mp4 の動画ファイルが生成されます。



以上